

【開催日】平成 23 年 2 月 25 日（金） 【会場】毎日新聞ビル・オーバルホール

国民的課題である「地域医療の再生」を図るためには、医療機能の分化・連携（「医療連携」）を推進することにより、急性期から回復期、そして在宅医療に至るまで、地域全体で切れ目なく必要な医療が提供される「地域完結型医療」を実現していくことが、極めて重要になっています。

平成 24 年度までの現行の医療計画では、4 疾病 5 事業ごとの医療連携体制の構築が求められているところですが、国においては、昨年末より、地域医療連携等の点でより実効性の高いものとするを目的に、医療計画の見直し等について検討が始まっています。

こうした中、今後、地域の医療機関にとっては、医療機関等相互の結びつきを一層密にするとともに、連携の強化等を通じて経営の持続可能性を高めていくことがますます求められるのではないのでしょうか。

そこで、このセミナーでは、地域医療の最前線で活躍される講師からの実践事例を通じて、「地域完結型医療」の実現に至った病院経営のノウハウを研究するとともに、各医療機関が、地域で生活する方々の安心・信頼を確保しつつ、安定した経営基盤を構築するための具体的な方策について、皆さんとともに考えます。

09:50~10:20	受付（30分）
10:20~10:40 (20分)	オリエンテーション 開会のご挨拶 イントロダクション 独立行政法人福祉医療機構 理事 瀬上 清貴
10:40~12:00 (80分)	「医療機能の分化・連携を通じて地域完結型医療に至った病院の経営とは」 【講師】 社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 理事長 神野 正博 氏
12:00~13:00	休憩（60分） 医療貸付 融資相談コーナー 開設
13:00~13:10 (10分)	「医療機関に対する福祉医療機構の融資制度について」 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 大阪支店 医療審査課
<b>パネルディスカッション「地域完結型医療の実現に至った病院経営のノウハウとは」</b>	
13:10~13:40 (30分)	「地域完結型医療の必要性」 【講師】 独立行政法人福祉医療機構 理事 瀬上 清貴
13:40~14:10 (30分)	実践事例①「地域連携に対する徳山医師会病院の取り組み」 【講師】 社団法人徳山医師会 オープンシステム徳山医師会病院 会長・理事長 岡本 富士昭 氏
14:10~14:40 (30分)	実践事例②「地域連携のリーダー的役割を目指して」 【講師】 医療法人鉄友会 宇野病院 理事長 宇野 甲矢人 氏
14:40~14:50	休憩（10分）
14:50~15:50 (60分)	パネルディスカッション 【パネリスト】 社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 理事長 神野 正博 氏 社団法人徳山医師会オープンシステム徳山医師会病院 会長・理事長 岡本 富士昭 氏 医療法人鉄友会 宇野病院 理事長 宇野 甲矢人 氏 【コーディネーター】 独立行政法人福祉医療機構 理事 瀬上 清貴
15:50~16:00	休憩（10分）
16:00~16:30 (30分)	「これからの事業展開を進める上での経営分析の活用 —2009 年度 病医院の経営分析参考指標から—」 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 経営支援室 経営企画課長 千葉 正展

※ 講師および講義内容に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。